

学校だより12月号



小さな窓

令和2年12月 1日 (火)
三鷹の森学園
三鷹市立高山小学校
校長 吉村 達之

「お互い様！」という言葉

校長 吉村 達之

先月17日から2泊3日の行程で、例年行っている第6学年の「自然教室」を実施いたしました。今年は新型コロナウイルス感染予防対策のため、通常4学級で4台のバスを使用するところ6台に分乗し、すべての児童がバスの窓側に座ることで、定員55名のバスに25名程度が乗車という「密」を防ぎながらの移動です。また、宿舎も、通常は8名程度入る部屋に4名程度とし、食事も給食と同様に、同じ方向を向いて黙って食べるという方式をとりました。また、お代わりも自分でやらず、衛生手袋をはめた教員が鍋に張り付いて行いました。

このように、徹底した感染予防対策を取りながら実施したこともあって、本校が市内で最後の実施（15校目）でしたが、すべての小学校が無事に自然教室を終えることができました。新型コロナ感染拡大下での実施ということで、かなりの配慮をし、例年のように五小と一緒に行くこともできず、期間も1日少なくなったものの、軒並み宿泊行事を中止する自治体が多い中、三鷹市教育委員会の方針の下、子どもたちにとって充実した自然教室になったことは、校長としても大変うれしいことです。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

今回の自然教室では、けがをしていたり、具合が悪くなったりした児童もいました。校長の引率の仕事の一つとして、そういう子どもに付き添うことが多くありましたが、とても感激したのは、必ずそばに、だれか友達が手伝いに来てくれていたことです。積極的に荷物を持ってあげたり、誘導してあげたりする児童もいれば、何気なく寄り添ったり、気持ちをくんであげたりする児童もいて、見ていてうれしくなりました。「自分だって、いつ、同じようにけがをしたり、病気になったりするかもしれないし、お互い様ですよ!」と、私のお礼の言葉に答えた児童もいました。「お互い様!」なんてすてきな言葉でしょうか。

新型コロナウイルスが社会に大きな影響を与えるようになって、まもなく9か月になります。この間、社会情勢も大きく変わり、人の心のもちようも変わったように感じます。そのような時だからこそ、「お互い様」の気持ちは、とても意味をもつものだと感じます。相手の立場や気持ちを理解して、心情的に寄り添い、また寄り添われ、お互いに気持ち良く毎日を送ることができる、そういう思いやりのある心の広い人間に育ってほしいと願っています。

～ 学校からのお知らせとお願い ～

① 学校徴収金(給食費)の口座振替(引き落とし)日について

12月の学校徴収金(給食費4回目)のゆうちょ口座からの振替(引き落とし)は、**12月11日(金)**です。学年等により金額が異なりますので、ご確認のうえ、必ず前日の**12月10日(木)**までのご入金をお願いいたします。

② 在校生・保護者専用ページの終了について

休校等期間中に、教材等の児童・生徒への配付(共有)のため臨時的に開設していた「在校生・保護者専用ページ」は、12月末をもって終了の予定です。

③ 児童用タブレット端末の配布について

三鷹市では、児童一人に1台ずつ、タブレット端末(iPad)を貸与することになりました。1月中頃に学校でお子様へ渡します。詳細は、近日中に別途お配りするお知らせをご覧ください。(ご提出いただく書類もあります。)なお、タブレット端末の故障・盗難等に備えて加入する保険の料金の一部(月330円)を1月分より各ご家庭にご負担いただくこととなります。口座から振替(集金)済みの教材費の中から支出いたしますので、ご了承ください。

④ お詫び

学校だより「小さな窓」11月号の中で、12月1日の4年4組保護者会が抜け落ちていました。申し訳ありませんでした。(今月号の予定欄には入っております。)

< 12月～1月はじめの行事予定 > ※変更になる場合があります。

12月 1日 (火) 保護者会② (1-4・5、2-3・5、3-2、 4-2・4、5-2・3)	1月 7日 (木) 冬季休業終了
2日 (水) TGG英語体験学習(5年) 保護者会③ (1-2、2-2・4、3-4・5)	8日 (金) 始業式 給食なし 安全指導
3日 (木) 委員会活動	9日 (土) 土曜授業日 (4時間・給食なし)
4日 (金) 避難訓練	12日 (火) 給食開始 席書会①
7日 (月) 放送朝会 保護者会④(わか竹)	13日 (水) 席書会②
10日 (木) クラブA	14日 (木) 席書会③ 避難訓練 委員会活動
11日 (金) 給食費振替日	
12日 (土) 土曜授業日(4時間授業・給食なし)	
14日 (月) 放送朝会	
17日 (木) クラブB	
18日 (金) 消費者教育(5年)	
21日 (月) 放送朝会	
25日 (水) 終業式(給食なし)	
26日 (木) 冬季休業開始	

※29日～1月3日は閉庁期間のため入校できません。(完全閉鎖)



～ 12月のめあて～

生活 2学期をふり振り返り冬休みを充実させよう

安全 安全な遊び方を工夫しよう

保健 うがい・手洗いをしよう

変革の時代の中でも原点を大切に

第6学年担任 主任教諭 芹澤 孝太

個別最適化された学びの実現に向けて、三鷹市の教育は変革期を迎えています。「個別最適化された学び」とは、多様な子どもたち一人ひとりの習熟度、特性や興味に応じた学びを提供し、誰一人取り残されることなく、全ての児童・生徒の力を最大限に引き出す学びのことです。激しい変化と予測困難な時代に対応していくためには必要不可欠な学びです。その学びを実現するために、一人一台、端末と通信ネットワークの一体的な整備を行うGIGAスクール構想が進められています。令和3年1月には、一人一人にiPadが配布され、学校や家庭での活用をスタートさせていきます。

一人一台タブレット端末をいつでも使用できるようになりますが、それだけで子どもたちの学びが充実するといえるのでしょうか。確かに、使いたいときにすぐに使用できるタブレット端末があれば、学習に向かう機会は増加するでしょう。しかし、「何のために活用するのか」という目的意識がなければ、子どもたちの資質・能力が育成されることはありません。「教科の学びを深めるため」「教科の学びの本質に迫るため」など、タブレットを使うことが目的ではなく、目的を達成するためにタブレットを使用するようにならなければなりません。私たち教員は、その授業方法を模索していきます。子どもたちも学校で学習する中で、目的に応じて使用できるようにしていきます。そして、その学びが家庭学習においても継続されることが目標と言えます。保護者の皆様のご協力も得ながら、子どもたちの資質・能力を高められるように取り組んでいきます。

様々な変化が起きていますが、これまでの教育実践が変わることはありません。今まで大切にしてきた**学びの原点を柱に**、新たにICTを効果的に融合させることで、さらなる教育の進化を目指していきます。